

減量推進員ニュース

発行:茨木市 産業環境部 資源循環課

TEL:072-620-1814 FAX:072-627-0289 E-mail:shigenjuncan@city.ibaraki.lg.jp

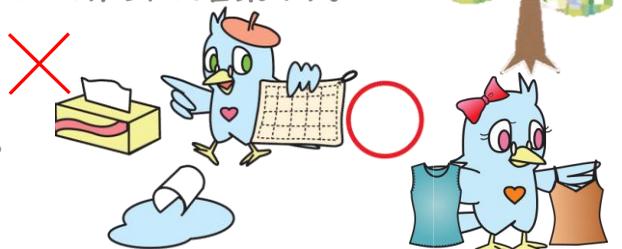
お知らせ 10月は3R推進月間・食品ロス削減月間です

3 R 推進月間

3Rとは、ごみを減らすために大切な3つの行動の頭文字をとって作られた言葉です。

R^{リデュース} Reduce (発生抑制)

- 『**ごみになるものを増やさない**』
 不必要なものは持たない、買わない、もらわない。
- ◆買う前に、本当に必要かを考える。
 - ◆食事は材料を無駄なく使い、食べ残しをしない。



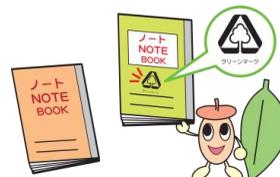
R^{リユース} Reuse (再使用)

- 『**使えるものはくり返し使う**』
 まだ使えるものは捨てず、他に使う人がいたらゆずる。
- ◆使わなくなったものは、引取・販売制度を利用する。
 - ◆壊れたものは修理して使う。



R^{リサイクル} Recycle (再生利用)

- 『**資源としてもう一度使う**』
 資源としてなら使えるものを分別して生まれ変わらせる。
- ◆分別し、リサイクルに出す。
 - ◆リサイクル商品を買うようにする。



**3Rは
順番が
大切です!**

実は、リデュース・リユース・リサイクルのこの順番には秘密があります。それは、**環境にやさしい順番で並んでいる**のです。リサイクルするためには、たくさんの人手やエネルギーが必要になります。そのため、リサイクルよりもくり返し使うこと(リユース)、さらにはごみになるものを増やさない(リデュース)ことは、もっと環境にやさしい減量の方法です。もちろん、リサイクルするための分別は大切ですが、それより前に「本当に必要なものなのか」、「捨てる前に他に使い道がないか」を考えることはもっと大切なことなのです。

食品ロス削減月間

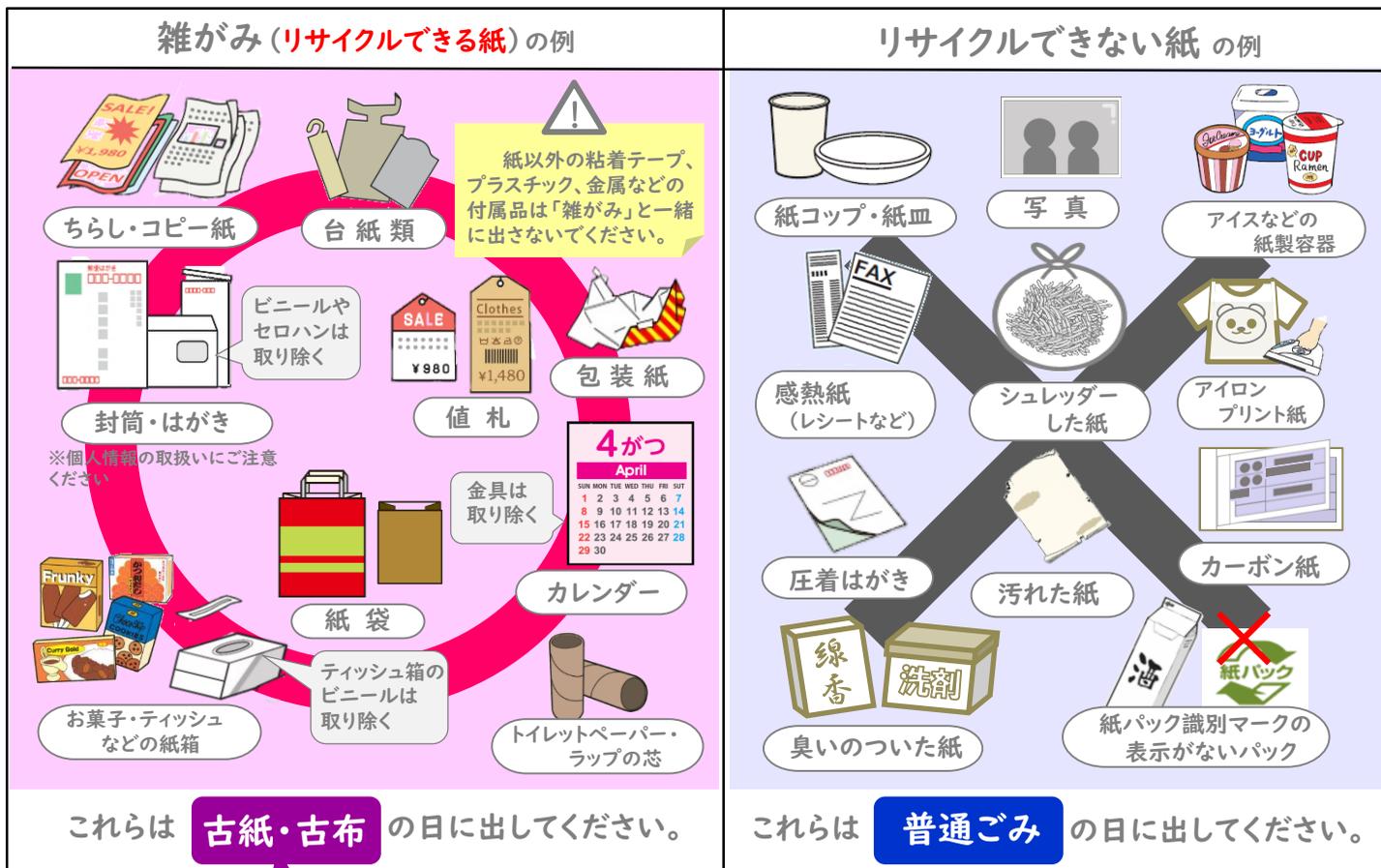
令和元年5月に成立した「食品ロスの削減の推進に関する法律」により、**10月は食品ロス削減月間、10月30日は食品ロス削減の日**と定められました。**食品ロスは皆さまのちょっとした心がけて、減らすことができます。**食品ロスの削減を推進するため、みなさまのご協力をお願いします。

買い物では・・・	家庭では・・・	外食では・・・
<p>必要な食材を事前に把握し、計画的に、必要なものを買おう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆買い物前には冷蔵庫をチェックし、買いすぎや買い忘れを防止するため、スーパーにはメモを持参しよう。 ◆少量パックやバラ売りを上手に活用しよう。 ◆すぐ使うものは出来るだけ手前に陳列されている食品をとろう。 	<p>作り置きや冷凍など保存方法を工夫し、食材を使い切ろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆冷蔵・冷凍・常温など食品に適した方法で保管し、野菜などの傷みやすい食品は早めに使い切るようにしよう。 ◆野菜や果物の皮はなるべく薄くむき、食材によっては、茎や皮も調理して無駄なく使おう。 ◆食べきれない量を調理して、作りすぎないようにしよう。 ◆賞味期限を正しく理解し、期限を過ぎてもすぐに廃棄せず、食べられるかどうか判断しよう。 	<p>適量を食べ、分け合いましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆食べきれない量のメニューを注文しましょう。 ◆食べられないものを事前に伝えましょう。



紹介 雑がみは立派な資源です！

「雑がみ」とは、新聞（折り込みチラシを含む）・雑誌・段ボール・飲料用紙パック以外のリサイクルできる紙のことです。**雑がみは普通ごみの日に生ごみ等と一緒に出してしまうのではなく、紐でしばって古紙の日に出しましょう！！**



報告 「廃棄物減量等推進員研修会」を実施しました。

令和2年8月21日(金)に廃棄物減量等推進員の研修会を実施し、25名の推進員にご参加いただきました。講師には、リユースオーガナイザーで一般社団法人 日本ライフオーガナイザー協会理事の吉本 とも子さんをお招きし、「捨てない片付けて何!?～明日から始めるリユース生活～」というテーマでご講演いただきました。参加いただいた方からは「最初に分ける事が大切だとわかり、限られた時間の中で手をつけていけるヒントになりました」や「ごみを増やさず自分の生活しやすい空間を整えたいと思いました」などの感想をいただきました。



研修会当日の様子

●研修会の内容を少しご紹介…

片付け …ものを**見つけやすく**、**戻しやすくして**、**楽にすること**で自分の暮らしを整えること。**捨てることではない！！**

片付けの順番は ①整理 (いるものといらないものを分ける) → ②収納 (棚等に収める) → ③整頓 (見やすいように配置する) → ④片付け (元あった場所に戻す) です。

①～④の中でも、**①整理**がもっとも重要で、捨てるものを“選ぶ”のではなく、自分にとって使わないものを“手放す”と考えましょう。「自分にとって価値がないもの」は、「ものとしての価値がない」という訳ではありません。

捨てない手放し方…それが **リユース** です！

手放し先としては、ネットオークションやバザーなどが挙げられます。

本研修会では、講師が実際に使われているアプリや古着の寄付先などをご紹介します。

